

ん。併し日一日に酬いられて行く樂しさも亦、吾々保母にのみ與へられる喜びであらうに存ぜられます。去年よりも今年、今年よりも來年、子供の迎へ方にもなづけ



方にも色々工夫の研究が積まれて、最善に向はなければならぬと心掛けて居ります、是れが私達の第一任務であり責任であるに存じます。

渡 部 ゑ よ

毎年く繰りかへされる事であつても同じ様になやまされる時期になりました。この時にあたつて私共の特に考へておかねばならない點は新入園兒が各々さんな氣持ちで入園して來たかといふ事であります。幼兒の入園前の生活は大體

1、幼稚園に親しみを持つてゐる者

2、全々團體生活を知らぬ者

3、一人子にて又近所の子供も遊んだ事のない子供

4、個人的に偏屈な性質を持つた者

等々に分けて考へる事が出來ます。

こに角團體生活といふものゝ味を知らず、しかも保育の意義を知らない保護者達からは學校生活と同様にいろく云

ひ含められて來る幼兒もかなり御座います。幼いながらも幼兒等の精神的緊張は大したものだらうと思ひますのでこれを受取る保母は一日も早く幼兒等の精神からこの緊張味を取り去つてやらねばなりません。故にごく細いところへ注意が必要です。わかり切つた事の様です書き上げて見ますならば、

1、入園當初は幼兒の登園前に必ず玄關で待ちうけて笑顔で迎へる事。

2、下駄箱、帽子掛、等の所持品の置場がすぐわかる様に特別の注意をして用意しておく事。

3、便所の場所入口等もごくわかり易く、又きれいにしておく事。

4、保姆は幼児の顔いろ其他の様子に始終氣をつけて困つた時、淋しそうな時、悲しそうな時、便所に行きたそうな時、身體の具合のわるい時等泣き出されない前に見付けられる様に心がまへをしておく事。

5、個人的の遊びより次第に團體的の遊びを多くし、なるべく大勢の幼児、廣い場所に保姆の氣くばり目くばりのまじく様にしておく事。

以上は何の事はない様ですけれども、行ひにくい時間も御座いますのでつぎめてこれらには注意して居たいと思つて居ります。ここに幼児が入園してから一週間か十日位の間は幼児の氣持のごくかはりやすい時でいろいろの事故も起りますので四月中は保姆の心はより一層見開いてるなければなりません。したがつて保育の方針も以上の様な事を考へて計畫して行きます。入園當初は組別に保育するよりも全體的に取り扱つた方がすべてに都合よい様に思はれます。手のかゝらぬ幼児等は舊園児が主になつて大いに遊んでくれますので、この間に特別の幼児の取扱ひが充分に出來て、かへつて普通の保育に早く入れる様に思は

れます。そして保育の内容も家庭生活其のまゝの延長でなければならぬと思ひます。私共は腹案として各項目の保育事項は豫定はしておきますけれども方法に於ては全々ある種の型を取り去つてきこまでも家庭生活其のまゝの延長として之を取り扱つております。そして幼児等が入園前に抱いてゐた不安を一掃せしめて、嬉しさ樂しさを一日くみ味はせて一日も早く團體生活に馴れさせる事です。

保育事項の具體的な例を二三書き上げます。

(一) 新入園児の顔合せ(入園當初より約一週間)

年少組の(新入)幼児は家にかへれば未だお母さんのオッバイもさわり度い程の時代、ここに一人ではかなりの家にも遊びに行けない様な幼児が多いので、すいぶん不安そうに見受けられますので、この淋しさ、不安さをまきらす爲には、又幼稚園さいふものを特別の場でないさいふ事を知らせるには家庭で今までしておつた遊びも同様に保育室の遊びを考へてやります。遊び道具も家で使用してゐた時と同じ様に自由に持てる様、室内室外の遊具は特別に用意して

おかねばなりません。そして一時も早くお友達が出来る様に舊園児を利用して團體的の遊びを多く取ります。カゴメ、ウズマキ、カクレンボ、ゾイ／＼、ジコロバシ、丸鬼、今年ノボタン、デン／＼、蟲、さくら／＼、汽車ごっこ、電車ごっこ、マ、ゴト等はよほぎ偏屈の性質でないかぎり喜んですぐ入れます。幼児の登園からしばらくこれ等の遊びをつづけた後、全園児との顔合せをする爲にはおかへりの十五分位は一ヶ所に集つて舊園児のお唱歌をきいたりお遊戯を見たり、又時には一緒に入れてみたり、小グループにしてお話をきひたりする時をつくります。そして最後のおかへりの時はじめて組分けに取り扱つてもよい様に思ひますが、私共はやつぱり全體的に取り扱つて居ります。

年長組の幼児の取り扱ひは充分考へてかゝらねばなりません。一ヶ年ですつかり團體生活にもなれ、新入園児をむかへてお兄様、お姉様気分にしたつて大いに自重してゐる時ですからこの折を利用していろ／＼の良習慣がつけられる様、やさしみ、思ひやり、等の心持ちもおのづこ助長して行き度いと思ひます。まゝごこのお母様、お父様、お兄様、

お姉様は新入園児をよく世話します。ごこに年少組の幼児は喜んで世話されて居ります。そしてこの氣持は自然に他の折にも表はれ、二三學期になつてからも時々これらの美しい心持の表はれを見受けては一人ほゝえまされる事が御座いました。しかし大抵の場合は、新入園児にかまけて等閑になり勝ちな爲亂暴になつたり、落ちつきのない幼児をつくつたりこのましくない様子も表はれますので充分な注意が必要であります。

(二)動物園見物(同じく入園當初)

大小の積木を使用して舊園児に動物園を造らせます。勿論保母も一緒に仲間に入つて動物の標本二十餘種をそれぞれおちつかせます。新入園児はお友達に連れられて見物にまゐります。動物園の諸係員は全部舊園児によつて行ひます。其他この遊びよりいろ／＼の方面に進展さすは次にのべますお花見遊びの時と同様で御座いますので略します。

(三)お花見(四月中旬約一週間)

年少組は園外のお花見に出かけるには足の運びが無理に思ひますので園内に於てのお花見を考へて見ました、園庭

に櫻の花があれば申分御座いませんがなきには保育室の黒板に一面のお花を咲かせるもよし、又園庭のまごか一部を選んで良いと思ひます。大體の骨組みを具體的に申し上げますならば

まづ大勢のお客様を集めます。

あつまつたお客をエブロンにつながせてそのまゝ汽車に、電車に、自動車に仕立てゝもよし(唱歌によつて)又は九人乗り、三十人乗り等のシートを利用すれば尙大喜びでせう。時には長椅子をお花見列車にしてもよし、これらは舊園児のお特意とするところでありませう(大積木で停留場を造るまごか、ステーションを造るまごか、トンネルを造るまごか幼児等で次第に遊びを發展させて行かれる性質のものと思ひます)。

運轉手、車掌等皆始めのうちは舊園児又は年長組幼児によつて進めて行くのが好都合です。そして途中に二三ヶ所の驛を止まり止まり列車を進めてお花見の場所につきます(すべてお唱歌がこもなひます)

お花の下でお遊戯まごかお唱歌、お話等に打ち興じやがて

お辨當さいいたします、(舊園児によつて食事を設けておいてもよし、又臨時ごしらへのパンやお菓子屋、おだんごや等設けます)積木をあわせてちり紙をはさんだサンドウキツチ、板チョコ、キャラメル其の他おまゝごこの道具をかりあつめての食堂遊び等は舊園児ここに女兒の最も特意とするところであります)

其の他幼児等の發案になる遊びの數々をすまして後お土産を持つておかへりさいいたします。その時も途中にいろくのお店を設ける事は舊園児が今までやつて來た遊びを其のまゝ進展させて全園児を動かす事になります、(繪本を集めた本屋、遊具を使つたり前學期の賣のこりのおもちや、造りかけの製作品を臨時に利用したおもちや屋、切り抜き應用のお花やさん、等々)

おかへりも勿論前と同じ様に汽車、自動車をかりて各々家に落ちつきます(まゝごのお家)

以上は大體の骨組みで勿論保姆の計畫によりますが遊び其のものは殆んご幼児等で發展させてくれると思ひます、そして時間の都合、幼児の氣持の具合等でいくらかも變

更、伸縮出来ると思ひますので園外につれ出す暇もなく一週間を過ぎてしまひませう。この頃の保育時間はせいぜい三時間足らずと思ひますので幼児は登園してからかへるまで「淋しい」さか「我家」さかの感じを忘れて過されませう。特別偏屈な性質でこの遊びに入れない者は他の保母によつて個人的に相手をして居てもらふ事も出来るし、仲間に入れない者も一人で喜んでながめておられませう、ごちらにしても一人の保母で相當に大勢の幼児が相手に出来ますので個人的に取り扱はねばならない幼児の多い場合にも大變都合よいと思ひますその他お花にかぎらず、日曜日のピクニック、動物園行き、汐干がり、お芝居見物等こんな具合に大した用意の必要もなく行ふ事が出来ます、始終同じ様に唱歌、遊戯、手技、……等を取り立てゝある種の形に入れた保育こそ無理が起りやすく、かへつて新學期のなやみを多くするものだと思ひます。遊びの中で唱歌もやれるし遊戯も出来るし、手技製作は必要に迫まれて行ふ様にあります(大抵の場合は舊園兒中心)新入園兒が形をミゝのへてのお遊戯をきらつて仲間に入らなかつたり、はにかん

でお唱歌を唄はなかつたりする者があるのにお花の下で一人でお友達と一緒におぎつたり唄つたりするのを見受けては大いに考へさせられてまゐりました。たゞこの間に私共の始終考へておかねばならない事は、遊びの片よらぬ事、さなるべく大勢の仲間同志を造つてやる事だと思ひます。又前にも申しました様に保母が中心ではあるけれども子供等同志の活動が充分出来る様仕組んで保母はなるべく多方面へ立ち働かれる様、常にも増して多忙な事を覺悟してかゝらねばなりません、しかしこの遊びをのみ込んだ幼児等は二三學期を過して氣持ちよく進んで行かれる様に思はれます。その爲めに遊びの方面の發展上には少しの心配もなく且つ製作を結びついて大きな仕事に入りやすい様考へて居ります。

四、お誕生祝ひ(月末)

四月中に誕生した幼児を全園兒でお祝ひします、お祝ひされる者もお祝をする者も共にお土産の交換をいたします。

五、人形芝居

人形芝居は幼児の心理的發達狀態から考へて年齢によつて分ける必要があります(三組位)。

1、新入園兒年少組

お家で聞くお話もごく簡單なものか、又は家庭によつては一寸もこうした事にふれて來ない幼児もありますのでこの頃はお話も少し複雑なお話さか長いお話しては聞いておられませんし、又お話しが見へなければ理解もおそい様に思はれます。したがつて人形芝居的一幕物はこの時期の幼児にはごく適してゐる様に思はれます。出て來る人物もあまり大勢でなく、人物さ人物さの言葉が重ならない様に動作をはつきりさ表はしながら言葉短かくゆつくり話す必要があります勿論材料は私共で選んで脚色しなければなりません。二三例を上げて見ます。

1、兎さかめ(一幕物)

ロ、雀おざり(お唱歌又はレコードによつて三羽位の雀でおざらせます)。

ハ、ダンス(他の人形芝居に使用する人形を利用してレコードでおざらせます)

等

2、新入園兒年長組

大抵の場合お話には興味を持ち相當の理解力も出來て居りますし、ここに初めて見る人形芝居は大喜びです。お話しの間き方、お芝居の見方等、一二回なれますが舊園兒さ同じ様に取り扱つてよいと思ひます、材料は、

1、年少組に見せるもの

ロ、小兎ミライオン(三幕)

ハ、赤づきん(四幕)

ニ、天狗退治(三幕)

等

3、舊園兒は人形芝居の面白さを充分知つており、ここに今までは年少組として取り扱はれてまゐりましたので、材料は新入園兒さ同じ物を取りまぜて一回に二つ位づゝ見せます。

1、新入園兒に見せしもの

ロ、桃太郎

等

人形芝居の脚本については又別の機會にゆづります。

以上は編輯部から申し送られた題目によつて書かせていただきますが、うまくあてはまつて居ない點が多く御座います。ここに長々しく書きつらねて紙面を戴き過ぎた事をおわび申して筆を止めます。